

2012年度の 事業報告(詳細)

[期間：2012年4月1日～2013年3月31日]

2012年度事業計画の前提 (2012年度 事業計画書より)

2011年度は日本NPOセンターにとって、大きな転換期となった年である。地震、津波、放射能汚染という被害をもたらした東日本大震災直後から、日本NPOセンターは、これまで培ってきた全国のNPO・NGOや団体、企業などとのネットワークを生かして、様々な被災地支援を行ってきた。とりわけ「東日本大震災現地NPO応援基金」を創設するなど、被災地で活動する地元NPOの応援に積極的に取り組んできた。その一方で、2011年度から実施され2012年度で終了する「新しい公共支援事業」に対しても、3つの県の「新しい支援事業運営委員会」に委員として参加するとともに、各地で実施されている基盤整備事業等に関わってきた。

このような取り組みの過程で明らかになったことは、第1に、災害時におけるNPO支援センターの役割、第2にNPOの基盤整備や協働推進事業におけるNPO支援センターの役割といった、NPO支援センターのあり方についての問い直しが求められていることである。これらの問いに対して、各地域のNPO支援センターとの関係性について改めて考え直し、さらなる連携の必要性が浮き彫りになった。

2012年4月よりNPO法が抜本的に改正され、20年に一度と言われる転換点にある2012年度は、NPO支援センターの位置づけをどうするかについて継続した議論を進めるとともに、2011年度に引き続き経営基盤、機能強化を図りながら、「2007年度から2012年度の展望」を基本方針として、事業に取り組んでいきたい。

また、被災地支援において、生活再建、地域の再生・復興はこれからが正念場であり、現地NPOの役割は今後ますます重要になってくる。震災関連事業として、現地NPOの支援を継続的に実施していきたい。その際、各地の支援センターと連携・協働していくことが2012年度の事業計画を進めるうえで重要な前提となることは言うまでもない。

1. 基本方針の確認

(市民社会の活性化と社会的課題の解決に向けて)

社会の変化や人々のニーズに対応した活動を展開するために、異質で多様な組織とのネットワークの強化とソーシャルキャピタルの形成を目指す。

- ・NPOの信頼性の確保と能力の向上を図る
- ・社会的基盤の整備と強化およびソーシャルキャピタルの形成

2. 各主体との連携・協力・協働

の促進 (ネットワークを構成する多様な主体の協調行動を促すプロデューサー組織を目指す)

- ・地域のNPO支援センターとの連携強化 (地域のNPOの展開と基盤整備)
- ・行政とNPOの対話と協働の取り組みの開発
- ・企業とNPOの対話と協働の取り組みの開発
- ・NPOと地縁組織との連携の促進
- ・大学とNPOの連携と協働の促進と取り組みの開発

3. 組織基盤の強化 (中長期を見据えた)

た事務局体制の強化と常勤スタッフの力量形成)

- ・社会環境の変化に対応する情報基盤の整備
- ・調査・研究事業展開のための体制の整備
- ・プロジェクト事業体制の見直しとボランティア等の参加の促進
- ・非常勤スタッフの参加の促進 (特別・客員研究員、研修生、インターン、ボランティア等)
- ・諸規定の制定等による組織運営体制の整備 (雇用・就労条件の改善)
- ・会員拡大努力、基金、会員債による自主財源の充実

4. 本年度の重点項目の提示

(求心力のあるプロデューサー組織として)

- ・震災関連事業を通じたNPOの基盤強化
- ・新しい公共事業終了後を見越したNPO支援センターとの連携強化
- ・会員拡大

2012年度事業報告【総務部門】

(担当：坂口・岡本・安岡)

1. 会議等の業務

(1) 第14回 通常総会の開催

- 日時：2012年5月25日(金) 18:00～20:00
会場：コンファレンススクエア エムプラス
- ・2011年度事業報告(案)・決算報告(案)の承認
 - ・2012年度事業計画(案)・予算(案)の決定
 - ・理事・監事の選任 ほか



(2) 理事会の開催

- ◎第48回 2012年5月8日(火) 13:15～16:15
[第26回評議員会と合同]
会場：新東京カンファレンスコーナー
- ・2011年度事業報告(案)・決算報告(案)の承認
 - ・2012年度の事業計画(案)・予算(案)の承認
 - ・理事・監事の推薦について
- ◎第49回 2012年7月2日(月) 15:30～17:00
会場：日本NPOセンター 会議室
- ・代表理事、副代表理事、常務理事の互選
- ◎第50回 2012年11月16日(金) 10:00～12:30
会場：日本NPOセンター 会議室
- ・2012年度の上半期事業と収支経過の報告
 - ・2012年度の下半期事業について
 - ・次期中期ビジョンの進捗について
- ◎第51回 2013年3月28日(木) 13:30～16:00
会場：日本NPOセンター 会議室
- ・2012年度事業の報告と決算見込について
 - ・2013年度の事業計画案(暫定)と予算案(暫定)について
 - ・中長期ビジョンについて

(3) 評議員会の開催

- ◎第26回 2012年5月8日(火) 13:15～16:15
[第48回理事会と合同]
会場：新東京カンファレンスコーナー
- ・2011年度事業報告(案)・決算報告(案)の評議
 - ・2012年度の事業計画(案)・予算(案)の評議
 - ・理事・監事の推薦について
- ◎第27回 2012年10月26日(金) 14:00～16:30
会場：日本NPOセンター 会議室
- ・2012年度の上半期事業と収支経過の報告
 - ・次期中期ビジョンの進捗について

(4) 三役会議の開催

代表理事、副代表理事、常務理事による三役会議を設け、臨機に開催して重要な組織運営の方向性等を検討し、必要な決裁を行った。

- 第31回：2012年4月20日(金)
第32回：2012年9月19日(水)
第33回：2012年10月30日(水)
第34回：2013年2月4日(月)



2. 会員に対する業務

(1) 会員へのフォローアップ

- ・ 会員の入会、継続、休会等に伴う業務を行った。
- ・ 会員メーリングリストの運営と管理を行った。
- ・ 2011年度事業報告および決算書、2012年度事業計画・予算書を会員等に送付した(7月)

(2) 会員データベース管理

- ・ CRM(顧客管理システム)により、きめ細やかな会員・支援者の名簿管理に努めた。
- ・ 2013年3月31日現在の会員数 823
(機関誌購読会員を含む)
NPO正会員 338、個人正会員 241、
企業正会員 57、自治体正会員 9、
NPO準会員 84、個人準会員 91、購読会員 3

3. 経理等の業務

(1) 日常的な会計

- ・ 円滑な業務執行を行うために、現金等の動きについて記録し、資金の動きを明確にした。

(2) 税務に関する業務

- ・ 法人税や消費税等の税務関連の業務を行った。

(3) 資金管理と検査

- ・ 現預金などの日常の管理状況を検査する業務を行った。

4. 労務管理等の業務

(1) スタッフの労務管理

- ・ スタッフが円滑に仕事を進めることができるように労務面等での業務を行った。

(2) 諸規定等の見直し

- ・ 就業規則に付随する各種規定類について、現状に対応した内容にすべく検討を行った。

5. 総務関連の業務

(1) 各種の届出に関する業務

- ・ 業務運営に必要な届出業務を行った。

(2) 什器備品等の管理

- ・ 什器備品の発注や管理等についての業務を行った。

6. 資金管理等の業務

(1) 会員債の運営と管理

- ・ 満期となった会員債の一部返金等に伴う業務を行った。

(2) 基金の運営と管理

- ・ 基金の管理と諸手続きの業務を行った。

2012年度事業報告【情報部門】

(担当：土屋・三本・福田)

1. 情報開示支援事業

(1) NPO法人データベース 「NPOヒロバ」管理・運営

① 情報開示フォーマット、新NPO法・税制改正への対応

「NPOヒロバ」の情報項目を内閣府が提示した「NPO法人標準開示フォーマット」(NPO法人の標準的な情報開示要件を満たす追加項目)に対応させるリニューアル作業に2012年4月の改正NPO法施行後着手した。その過程でサイトの不具合が見つかり、対応を行ったが、年度内の公開には至らなかった。

② 定期的な新規認証法人の調査とデータのメンテナンス

新たに認証されたNPO法人のデータを2012年7月、8月、12月、2013年2月の計4回に渡って調査、新規認証法人をデータベースに追加した。一部作業を「自立生活センター ハートいしかわ」に外注したことで、一定程度の作業効率の向上と安定的運用を図ることができた。

③ NPO支援センターのデータベース構築支援

「NPOヒロバ」のデータとシステムを「高知県ボランティア・NPOセンター」「茨城NPOセンター・commons」に提供し、地域版データベースを提供した。データベースに新規認証法人を追加する一方で「NPOヒロバ」に関わる不具合への対応を行った。

④ NPO法人入力率アップを目指した、各種サービスの充実

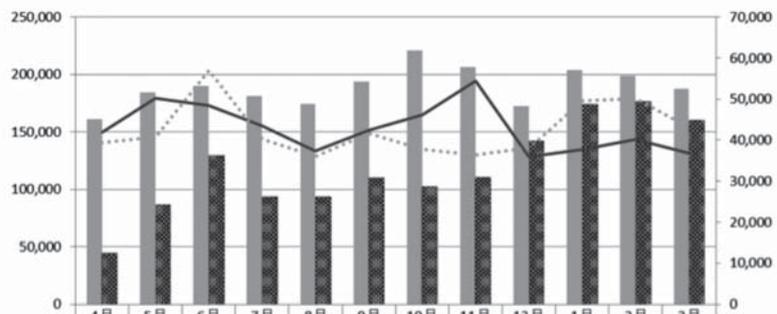
「NPOヒロバ」のログイン頻度を高める目的で実施しているNPO向け消耗品割引販売は、2012年度69団体から新規登録があり、現在256団体が利用中。2012年度は86登録団体から1,258件7,675,175円分の発注があった。また、ソフトウェア寄贈プログラム「テックスープ」の運用において、NPOヒロバの入力を寄贈の条件としている。テックスープの実績に関しては、情報化支援事業の(1)を参照。

⑤ NPO法人情報のさらなる活用

日本NPOセンターの他の事業でも「NPOヒロバ」を積極的に活用し、より質の高いNPO支援につながる検討を行った。中長期にわたる具体的な活用については2013年度以降となる。



NPO ヒロバ アクセスデータ



■	訪問者数(2012年度)	[右軸]	45,178	51,563	53,230	50,652	48,756	54,236	61,891	57,832	48,337	57,033	55,721	52,531
■	訪問者数(2011年度)	[右軸]	12,406	24,300	36,164	26,150	26,153	30,784	28,657	30,964	39,739	48,631	49,331	44,816
—	ページビュー(2012年度)	[左軸]	149,518	179,203	173,192	155,295	133,529	151,393	164,625	194,499	128,168	134,697	143,604	131,508
.....	ページビュー(2011年度)	[左軸]	140,375	145,883	203,453	143,460	128,642	148,691	134,870	130,045	136,126	176,899	179,256	154,120

■ 訪問者数(2012年度) [右軸] ■ 訪問者数(2011年度) [右軸]
— ページビュー(2012年度) [左軸] ページビュー(2011年度) [左軸]

2. 情報化支援事業

(1) TechSoup Japanの運営

① 登録・寄贈団体の拡大

- 今年度の寄贈手数料は当初目標の2,500万円を超えた。新規団体登録数は1,054団体(2013年3月21日現在、前年度比+46団体)となった。
- 2012年度はこれまで協力いただいていたNPO支援センターだけでなく、新たなNPO支援センターに対してチラシ配布の協力依頼を行った。またこれまでリーチしていなかった活動分野の団体やネットワーク系団体に対しても新規にチラシ配布、情報誌掲載を行った。また試験的にネット上の広告媒体であるGoogle Adwordsも利用した。
- 10月にアドビ システムズの旧バージョン製品の特別寄贈プログラムを実施し、138の非営利団体に対してソフトウェアを寄贈した。後日、寄贈先団体から報告書を提出してもらい、うち5つの団体の活用状況に関するケーススタディを作成、寄贈元のアドビ システムズ株式会社に報告した。
- テックスープの団体登録説明会を以下の通り行った。
 - 日時：2013年3月8日(金) 10:00~12:00
 - 場所：札幌市生涯学習総合センター
コンピュータ室
 - 主催：日本NPOセンター
 - 参加者：8名

② 登録・申請をスムーズにするための工夫

- 団体がよりスムーズに登録・寄贈申請できるように、ボランティアの協力を得て各種ソフトウェアのダウンロード・インストール・マニュアルの更新・作成を行った。
- 問い合わせ対応を減少させ運営を効率化するためのアドカード、チラシ、ウェブバナーなどの改訂を行った。

③ NPOのクラウド・コンピューティング・アンケート調査結果(概要)の公開

2011年2月にTechSoup Global(米国TechSoup)と提携して実施した、NPOなど世界の非営利組織におけるクラウド・コンピューティングに関するアンケート調査(88か国 10,500人以上からの有効回答)の概要の翻訳を行い、8月に公表した。この調査はNPOのIT技術活用の現状と、またNPOの将来的なクラウド技術の導入計画についてより良く理解することを目的に実施された。

④ 国際会議での情報発信とネットワーキング

- TechSoup Global主催のアジア地域ミーティング(5月24日インドネシアビンタン島)においては、TechSoup Globalと連携するアジア各国のパートナー団体との情報交換・ネットワーキングを行った。

(2) NPO支援センターのIT支援

① マイクロソフト Windows 8 & Office 2013セミナーの実施

日本マイクロソフト株式会社と共催し、最新OS「Windows8」と「Office 2013」の利活用を通じてNPOへのIT支援を行うセミナーを開催した。北海道NPOサポートセンターと協力して行った。また当日資料として「Office 2013のコツ」を作成した。

日時：2013年3月7日(木) 17:30~20:30

場所：日本マイクロソフト株式会社
北海道支店セミナールーム

共催：日本マイクロソフト株式会社
日本NPOセンター

参加者：26名

② マイクロソフト Dynamics CRMの導入支援・勉強会の実施

日本マイクロソフト株式会社と株式会社ファンドレックス、特定非営利活動法人イーパーツ、特定非営利活動法人育て上げネットと共にNPOの会員管理・会員拡大として利活用できるCRM(Dynamics CRM)の導入支援のための勉強会を定期的に行い、その過程で以下の取り組みを行った。

- ・ 先行3団体の導入における日本語と英語の事例作成(2012年6月)
- ・ ファンドレイジング日本2013(2013年3月9日)での導入成果発表



③ テックスープ運営におけるNPO支援センターとの連携・協働

テックスープの登録やソフトウェア導入に関するサポートについて検討を行った。また黒部市社会福祉協議会と協力の上、市民グループのIT利活用についてのアンケートを行った。

(3) 資料室の整備

NPO関連の文献・文書の管理データを整理し直し、一覧表にまとめた。また蔵書整理も行った。

3. 広報事業

(1) 会員向け機関紙
「NPOのひろば」の発行
(季刊発行／各1,500部)

年4回の定期発行のうち、2号分の発行を行った。

- 65号:新しい公共の「新しい」を問う③ (2012年7月発行)
- 66号:不確実な時代を切り拓くNPOになるためのヒント (2012年10月発行)
- 67号:変態するNPO (2013年4月発行)



- ・変身する「普通の市民」 [投稿日:2012/09/20]
- ・組織としてゆずれないものありますか? [投稿日:2012/10/20]
- ・リオで考えたグローバルに見る市民社会組織の意味と役割 [投稿日:2012/11/20]
- ・NPOの専門性・専門化とは何か? [投稿日:2012/12/20]



(2) 基本サイトによる発信

毎月NPOセクターからの情報発信「視点・論点」を三役理事・スタッフ持ち回りで執筆しウェブサイトでの配信を行った。

- ・広域避難者の支援に思う [投稿日:2012/04/18]
- ・今一度、特定非営利活動促進法の趣旨を考える [投稿日:2012/05/20]
- ・日本のNPOはドロ船か? [投稿日:2012/06/21]
- ・タダより高いものはない!?参加費無料は、NPOの自立を促すか? [投稿日:2012/07/20]
- ・利害調整力で主体的に変革を進めよう [投稿日:2012/08/20]

(3) 英文サイトによる発信
(体制強化)

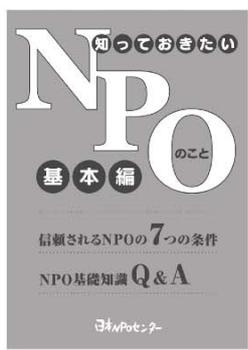
東日本大震災現地NPO応援基金の一部助成先団体の助成概要と活動レポートをボランティアの協力を得て英訳した。また日本におけるNPOの現状や動向を英文情報としての発信方針、内容についての検討を行った。



4. 出版関連事業

(1) 新規出版の企画

NPO法改正と認定NPO法人の抜本的な改正を受け、4月に『知っておきたいNPOのこと(増補版)』を『知っておきたいNPOのこと(基本編)』として改訂した(3000部発行)が、新規出版の検討は特に行わなかった。



2012年度事業報告【創出支援部門】

(担当：新田・石原)

1. 相談対応・コンサルテーション事業

(1) 相談対応

■ 面談による相談件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
NPO	会 員	1	0	0	3	0	1	0	1	1	0	1	1	9
	非会員	2	2	3	0	0	0	0	0	0	1	2	1	11
企 業	会 員	0	2	0	0	0	0	0	3	1	2	0	1	9
	非会員	2	2	0	1	1	3	0	0	0	1	2	1	13
行 政	会 員	0	0	0	1	0	0	2	2	1	0	1	0	7
	非会員	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	2	1	6
合 計		5	6	3	5	2	4	2	6	5	4	8	5	55

- ・ 会員からの相談に対して情報提供を行った。
- ・ 一般からの電話による問い合わせ(104番の電話番号案内で、NPOを紹介してほしいという和日本NPOセンターが紹介される)も多い。(生活困窮や仕事斡旋の問い合わせ、NPO照会が主)
- ・ 会員NPOを企業へ、会員企業にNPOを仲介。
- ・ 企業、企業財団等からのNPO紹介やNPO照会にフォーマットで回答。
 - 1) アサヒビール(株):「アサヒワンビールクラブ」、
「エコマイレージクラブ」団体調査(社員寄付推薦団体に対して)
 - 2) (株)日立製作所:「日立大きくなる樹」団体調査
(社員寄付推薦団体に対して)
 - 3) 三井物産(株):「三井物産環境基金」(企業推薦
団体に対して)
 - 4) UBS(UBS証券株式会社、UBS銀行東京支店、
UBSグローバル・アセット・マネジメント株式
会社):通常寄付案件に対して
 - 5) 明治ホールディングス株式会社:株主の「寄贈選
択制度」により寄付された優待品を地域のNPO
支援センターの推薦により日本NPOセンターが
取りまとめて、全国333カ所(被災地166カ所)の
福祉団体に寄贈
- ・ 政府や地方自治体、関連組織等の相談に応じ、
NPOとの連携に関する事業に協力し、場のセッ
ティングや情報交換の場などを作った。

(2) Give2Asiaと連携した 日本向け助成プログラムの コーディネーション

Give2Asia(本部 米国サンフランシスコ)が実施している日本の非営利組織向け助成金提供プログラムの現地日本アドバイザーとして、Give2Asia本部と調整をしながら、以下のコーディネーション業務を行った。

- 過去の助成金交付団体への連絡および報告書提出要請
- 継続(新規)助成金交付団体に連絡し、団体資格申請書、事業計画書、同意書、報告書フォーマットなどの提出要請および助成金送付確認
- 新規助成金交付団体候補の調査、団体への連絡および団体資格申請書、事業計画書などの提出要請と内容の確認・翻訳
- 新規Fiscal Sponsorship応募団体への連絡および団体資格申請書の提出要請と内容の確認・翻訳
- Give2Asiaドナー企業の日本支部との連絡調整

<具体的な寄付団体と寄付先>

- Johnson & Johnson Asia Pacific Contributions Committee (150～2,500万円弱規模)
2011年度以前
特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構・コンボ、特定非営利活動法人レジリエンス、学校法人上智大学、一般社団法人日本家族計画協会、公益財団法人日本財団
2012年度
社会福祉法人日本保育協会、特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構・コンボ、特定非営利活動法人レジリエンス、公立大学法人福島県立医科大学、公益財団法人日本財団
- Caterpillar Foundation (平均1,000万円規模)
2012年度以前
公益財団法人日本自然保護協会
- Adobe Foundation Fund (300万円規模)
特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル
- State Street Foundation
(Global Giving Campaign) (100万円規模)
特定非営利活動法人東京シューレ

- State Street Foundation (100万円規模)
2011年度以前
公益財団法人日本YMCA同盟
2012年度
特定非営利活動法人東京英語いのちの電話、特定非営利活動法人海は森の恋人、社会福祉法人一粒会、公益財団法人日本盲導犬協会、特定非営利活動法人ハンズオン東京、宗教法人カトリック・聖ヨゼフ・フランシスコ修道会、公益財団法人みちのく未来基金
- EMC (50～150万円規模) [新規]
特定非営利活動法人アニーこども福祉協会
株式会社ウィル・シード
- Symantec Corporation (50万円弱)
特定非営利活動法人BHNテレコム支援協議会
- Fiscal Sponsorship
米国で資金集めをしようと思っている非営利団体に対してのバックオフィス業務サービス提供
学校法人慶応義塾
特定非営利活動法人Teach For Japan

2. ネットワーキング事業

(1) 各地・各分野のNPO支援センターとの関係を強化

① CEO会議

- ・第14回民間NPO支援センター・将来を展望する会(CEO会議)

テーマ：NPO支援センターの将来展望を議論する

「ポスト新しい公共支援事業 NPOの基盤整備支援を次年度どうするか？」

日時：2012年8月16日(木) 13:00～19:00
8月17日(金) 9:30～12:00

会場：神田エッサムホール会議室、新東京カンファレンスコーナー(東京都千代田区)

参加：30の民間NPO支援センターのCEOが出席

② 情報共有

文書資料の交換や相互訪問交流、共催事業の実施、メーリングリストにより情報共有を進める。

(2) 国内一般のNPO、企業、自治体との関係を深化

- ・各分野の全国組織との連携の強化(広がれボランティアの輪連絡会議への参加)
- ・社会的責任向上のためのNPO/NGOネットワーク(通称:NNネット)の幹事団体および事務局<総会の実施>
2012年5月18日(金)
於:早稲田奉仕園(東京都新宿区)
- <SRフォーラムの実施>
2012年5月17日(木)、18日(金)
於:早稲田奉仕園(東京都新宿区)
- <幹事会の実施>
4月19日(木)18:00～20:00、6月19日(火)17:00～19:00
7月17日(火)17:00～19:00、8月21日(火)17:00～19:00
9月18日(火)17:00～19:00、10月16日(火)16:00～18:00
11月20日(火)17:00～19:00、12月18日(火)14:00～16:00
1月15日(火)17:00～19:00、2月19日(火)17:00～19:00
3月19日(火)17:00～19:00
於:日本NPOセンター 会議室(東京都千代田区)

- ・NNネットのメンバーとして、「社会的責任に関する円卓会議」への参画

2012年5月16日(水) 16:00～18:00

2012年9月14日(金) 12:00～14:00

2013年3月28日(金) 15:00～16:00

於:内閣府会議室

- ・新しい公共支援事業運営会議にメンバーとして参画

第6回 2012年8月1日(水) 於:内閣府

(3) 海外のNPOとの関係

- ・Microsoft主催の「Asia Pacific Tech4good Summit 2012」(5月22日、23日インドネシア ビンタン島)において、東日本大震災の緊急・復興期における日本NPOセンターの取り組みやテックスープを通じた被災地NPOに対する期間限定のソフトの無償提供の取り組みなどを発表した。
- ・アジア各国の開発系・人権系のCSO(市民社会組織)と国際CSOのネットワーク化と、ネットワーク化による効果的・戦略的な情報発信、政策提言を行うことを目的にした「Asia Development Alliance (ADA) 2013～Asia Voice for the World We Want」(2013年1月31日～2月2日 タイ バンコク)に参加。2015年以降のMDGsといった開発アジェンダへのCSO的対応に関する情報収集と参加団体とのネットワーキングを行った。

(4) 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議

幹事メンバーとして、東日本大震災を中心に国内で起こる災害支援における企業と被災地とをつなぐ業務や全体調整、IT関連の支援などを行った。

(5) その他

文書資料の交換や相互訪問交流、開催事業への後援や協力などを進めた(会員を中心として)。特に地方都市のNPO人脈の開拓と拠点的NPOとの連携・協力を進めた(講師派遣事業など)。

3. 調査・研究事業

(1) NPO支援センター調査研究 の実施

調査項目の精査を行い、322のNPO支援センターに調査票を2013年3月に配布、2013年度に結果を集約し、検討する。

(2) NPO法成立に関する調査 (記録)

認定特定非営利活動法人まちぼつとの共同研究により2011年度より実施している。2012年度も定期的に研究会を実施し、調査、ヒアリング、資料分析、年表の作成やまとめを行った。

(3) 調査研究体制の整備

上記の調査・研究を行うとともに、外部研究者との協力体制などを視野に入れた継続性のある調査・研究体制づくりに努めた。また、特別研究員として、1名の研究員を週4日常駐する体制を整えた。

4. 創出展開事業

(1) 「花王・みんなの森の応援団 2012」の実施 (7年目) 〈花王株式会社との共催〉

学生による環境NPOでの体験型取材プロジェクトを実施した。4月から公募し、27名の学生から10人を選考。取材団体は、2012年度花王みんなの森づくり助成を受ける17団体より10団体を選んだ。6月21日に開校式を行い、以下のようなスケジュールで進め、12月8日に修了式を実施した。

- ・ 6～9月：毎月1回の定例ミーティングを実施し、記事の書き方、写真のとり方、取材の仕方などについて学習をする。
- ・ 8～10月：2人1組となって取材を1回。実際に活動に参加する機会1回、計2回団体訪問を行い、記事の執筆を行った。

学生の取材記事は、「NPOヒロバ」の企業CSR・社会貢献活動ページに掲載している。(http://www.NPO-hiroba.or.jp/company/id_07_0.html)



(2) 「子どものための児童館と NPOの協働事業 (通称:どんどこプロジェクト)」の実施 (6年目) 〈財団法人住友生命社会福祉事業団からの助成〉

児童館とNPOとが連携して児童向けに実施するプログラムを支援する公募型助成を行った。プログラムの選定や企画作りにおけるサポートを地域のNPO支援センターと児童健全育成推進財団の協力を得て行った。今年度から新たに「NPO提案型」を設け、計24プログラムを支援した。

■ 採択プログラム一覧

【児童館提案型】

児童館名	所在地
札幌市東苗穂児童会館	北海道札幌市
札幌市山の手児童会館	北海道札幌市
壬生町児童館	栃木県下都賀郡
町田市子どもセンターつるっこ	東京都町田市
燕市白山町児童館	新潟県燕市
燕市小中川児童館	新潟県燕市
塩沢金城わかば児童館	新潟県南魚沼市
京都市嵐山東児童館	京都府京都市
京都市西賀茂児童館	京都府京都市
京都市桂徳児童館	京都府京都市
京都市川岡東児童館	京都府京都市
京都市西京極児童館	京都府京都市
京都市深草児童館	京都府京都市
たかつかさ児童館	京都府京都市
原田児童館	兵庫県神戸市
竹の台児童館	兵庫県神戸市
鳥取市立西品治児童館	鳥取県鳥取市
三原市児童館	広島県三原市
三郎丸児童館	福岡県北九州市
西都市児童館	宮崎県西都市
別府児童館	鹿児島県枕崎市
沖縄市福祉文化プラザ児童センター	沖縄県沖縄市

【NPO提案型】

児童館名	所在地
学び場 寺子屋どんぶり	東京都三鷹市
特定非営利活動法人遊び・文化NPO小金井こらぼ	東京都小金井市



(3) SAVE JAPAN プロジェクト の実施 (2年目)

〈株式会社損害保険ジャパンからの寄付により、47都道府県のNPO支援センターおよび環境NPOとの協働事業〉

【事業概要】

株式会社損害保険ジャパンが推進している「Web約款」を契約者が選択することで、契約料の一部を寄付として生物多様性保全活動イベントを行うことにより、より多くの一般の方に市民活動に参加いただく機会を提供する。2012年度は47の都道府県で、NPO支援センターや環境NPOと連携し、参加者とともに希少生物種の保護を、体験を通して進める活動を行った。

【獲得目標】

- ・ 各地域、環境保全活動に参加したことのない一般参加者を対象に広報をすることにより、環境問題や市民活動に対する理解を促進する
(1イベントにつき約100名の参加を目標とする)
- ・ NPO支援センターを通して各地のイベントを行うことにより、地域のNPO支援センターの認知向上につなげる
- ・ 全国で実施することのインパクトを「育成」の視点で行うことにより、一過性のイベントに終わらず、持続性をにらんだ活動とする

【イベント開催実績】

- ・ 実施県：47都道府県
- ・ イベント実施回数：153回
- ・ 参加者実数：8,877名

【運営実績】

- ・ 専用サイトにて、活動募集、報告をリアルタイムで展開(月9000ページビュー平均)
- ・ 各イベントへのセンター職員参加によるフォローアップ
- ・ 2012年6月8日(金)プロジェクト運営ブラッシュアップ検討会議 74名参加

- ・ 2013年3月6日(木)、11日(月)、12日(火)プロジェクト2013 事前事業説明会

各地域ブロックで開催

- 3月6日(木) 仙台会場 6名参加
- 3月11日(月) 大阪会場 15名参加
- 3月11日(月) 福岡会場 8名参加
- 3月12日(火) 東京会場 18名参加 合計 47名



(4) 市民社会創造ファンドの 事業展開への協力

事務所の賃貸などのサポートを行った。

5. 制度関連事業

(1) NPOに関連する法人制度・ 税制度の改革への対応

改正NPO法(認定NPO法人制度を含む)の内容についての理解促進や制度活用を促すための取り組みを行った。また、各地域でのNPOに関連する法人制度・税制度に関する情報収集を行った。

2012年9月10日

第14回CEO会議(8/16)での議論後、内閣府と認定NPO法人制度に関する意見交換の場をつくり、情報交換を行った

2012年11月2日

新しい公共支援事業後のNPO支援策について、新しい公共担当大臣に要望書を提出

2013年2月19日

自民党 NPO等特別委員会に出席

(2) NPO法人会計基準の普及に 向けて

NPO法人会計基準協議会の代表団体及び事務局として、会計基準の普及について、全国のNPO支援センター等との連携を取りながら以下のような事業を進めた。

- ・ 会計基準導入状況に関する実態調査(全国約18,000団体)
- ・ 会計基準の普及を考えるフォーラム(2012年11月22日)
- ・ 全国の所轄庁を対象にした会計基準セミナーへの参画
- ・ NPO法人会計基準白書2012の発行

6. その他の事業

(1) NPOの資金基盤作りの ための連携

地域におけるNPOの財源確保と拡大を目的に、5カ年計画として赤い羽根共同募金の広報プロジェクトへの協力が最終年度を迎え、5カ年の振り返りを行い、今後の広報のあり方について展望した。地域指定の「ふるさとサポート募金」については、各地域の「困りごと」に対する指定寄付の形をとり、募金実績の増加を見た。



2012年度事業報告【研修部門】

(担当：吉田・平川)

1. 交流・研修事業

【フォーラム系】

多くの方を対象に、課題や問題を情報共有し議論する場として開催

(1) 市民セクター全国会議2012

NPO法人をはじめとする市民セクター(非営利セクター)の担い手とともに、市民セクター全体に係る課題やその対応策、市民セクターの中長期的なビジョンを議論することを目的に開催した(詳細はp.37)。

実施日：2012年11月22日(木)、23日(金・祝)
開催場所：日本青年館、TEPIAホール(東京都)
参加人数：22日 153名、23日 133名
2日間合計(実数)180名、のべ286名

(2) NPOと企業の対話フォーラム

東日本大震災をきっかけに、新たに社会貢献の部署を設けた企業、担当部署の増員や再編成などを行なった企業も多いことから、企業の社会貢献活動の意義や役割、NPOとの協働のあり方などについて学ぶ場として開催。なお、開催趣旨を鑑み、当センター単独での「NPOと企業の対話フォーラム」ではなく一般社団法人経団連事業サービスはじめ、複数団体の共催による「経団連 社会貢献基礎講座【初任者編】」として開催した。

実施日と開催場所：

- 第1弾 (1) 7月4日(水) 経団連会館
(2) 7月11日(水) 日本NPOセンター会議室
(3) 7月19日(木) 早稲田奉仕園 アバコビル
(4) 7月26日(木) 環境パートナーシップ
オフィス会議室
(5) 8月2日(木) 日本NPOセンター会議室
- 第2弾 (1) 10月18日(木) 経団連会館
(2) 10月25日(木) 日本NPOセンター
(3) 11月1日(木) 環境パートナーシッププラザ
(4) 11月8日(木) 早稲田奉仕園 アバコビル
(5) 11月15日(木) 環境パートナーシッププラザ

共催：一般社団法人経団連事業サービス
一般社団法人環境パートナーシップ会議
認定特定非営利活動法人国際協力NGOセンター
認定特定非営利活動法人日本NPOセンター

参加者：第1弾 26名、第2弾31名

(3) NPOと行政の対話フォーラム

「地域ぐるみで課題に向き合う～マルチステークホルダープロセスがもたらす参加と責任～」をテーマに、2013年2月22日(金)にかながわ県民センター(神奈川県横浜市)で開催。新しい公共支援事業が2012年度で終了することを念頭に、地域の多様なステークホルダーが参画する地域課題解決のあり方について議論した。

参加人数：109名
協力：かながわ県民活動サポートセンター

プログラム

基調対談：地域課題に地域の力でどう立ち向かうか

- ・加藤憲一さん(小田原市長)
- ・田尻 常務理事・事務局長

分科会1：マルチステークホルダープロセスとははじめ
分科会2：マルチステークホルダープロセスを始める、
仕掛けを考える

分科会3：マルチステークホルダープロセスの継続を考える
クロージング：復興への取り組みから学ぶ、これからの
地域のあり様とは

- ・久保田崇さん(陸前高田市副市長)
- ・萩原 副代表理事



【学習系】

絞られた対象者に対して、きちんと情報提供し、じっくりと議論をする場として開催

(1) 自治体職員の初任者向け セミナー

2012年7月18日(水)にかながわ県民センター(神奈川県横浜市)で開催。自治体のNPO担当職員(部署変更から概ね2年程度)を対象に、NPOの基礎、NPO法の意味、NPO支援のあり方について学ぶセミナーとして実施した。

実施日:2012年7月18日(水)／参加人数:75名



(2) 伝えるコツを身につけよう ～NPOのための広報スキル アップセミナーの実施

株式会社電通とNPO広報力向上委員会との協働事業の事務局として、2012年度は全国4か所でセミナーを開催した。また、地域のNPO支援センターがセミナーを行う場合の助成プログラムを5か所、被災地を対象とする特別セミナーを11か所で実施した。

■ 本体セミナー (4カ所)

- ① パートナーシップサポートセンター
愛知県名古屋市(2012年9月28日)／参加者66名
- ② 北海道NPOサポートセンター
北海道札幌市(2012年10月3日)／参加者60名
- ③ 市民活動センター神戸
大阪府大阪市(2013年2月8日)／参加者53名
- ④ 日本NPOセンター
東京都港区(2013年2月26日)／参加者59名

■ 助成セミナー (5カ所)

- ① 新町川を守る会
徳島県徳島市(2012年9月29日)／参加者28名
- ② 大阪狭山アクティブエイジング
大阪府大阪狭山市(2012年11月17日)／参加者64名
- ③ まえばし市民活動支援センター
群馬県前橋市(2012年11月23日)／参加者38名
- ④ おおいたNPOデザインセンター
大分県大分市(2013年1月23日)／参加者24名
- ⑤ 地域活動応援チーム えんのわ
山梨県塩尻市(2013年3月3日)／参加者34名

■ 被災地特別セミナー (11カ所)

- ① 市民活動(NPO)育成・強化プロジェクト
福島県郡山市(2012年8月3日)／参加者11名
- ② 市民活動(NPO)育成・強化プロジェクト
福島県福島市(2012年8月4日)／参加者10名
- ③ 市民活動(NPO)育成・強化プロジェクト
岩手県盛岡市(2012年8月6日)／参加者20名
- ④ 市民活動(NPO)育成・強化プロジェクト
岩手県遠野市(2012年8月7日)／参加者15名
- ⑤ 市民活動(NPO)育成・強化プロジェクト
宮城県仙台市(2012年8月22日)／参加者30名
- ⑥ 市民活動(NPO)育成・強化プロジェクト
宮城県登米市(2012年8月23日)／参加者18名
- ⑦ 石巻2.0
宮城県石巻市(2012年5月24～25日)／参加者21名
- ⑧ 岩手県社会福祉協議会
岩手県盛岡市(2012年8月30日)／参加者19名
- ⑨ いわて連携復興センター
岩手県大槌町(2012年11月28日)／参加者27名
- ⑩ やませデザイン会議
岩手県久慈市(2012年11月29日)／参加者28名
- ⑪ 宮古市社会福祉協議会ほか
岩手県宮古市(2013年3月15日)／参加者36名



【NPO支援系】

主に、地域のNPO支援センターを対象とした研修の機会を提供する場として開催

(1) NPO支援センタースタッフ研修会

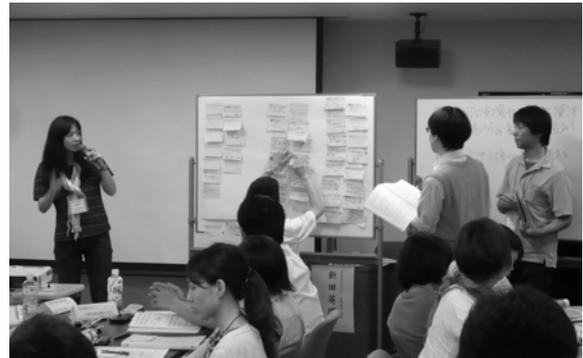
① 初任者研修

着任2年未満のスタッフなどを対象として、NPO支援センターのあり方について、学習と議論の機会として実施した。例年よりも多数の初任者が参加。

参加人数：49名

日 時：2012年6月29日(金)～30日(土)

会 場：BumB東京スポーツ文化館
(東京都江東区)



② 中堅者研修

概ね着任3～7年ほどの各地のNPO支援センタースタッフとともに参加型で企画し研修を行うことを予定したが、課題意識の共有と企画の意見交換を行うまでで、研修の実現に至ることができなかった。

(2) 講師、委員の派遣

センターのミッションに合う趣旨の講師・委員派遣依頼に対応した。

【講演やパネリストとしての活動一覧】

※日付順

講演日	担当	主催団体	講演会・イベントの名称	場 所
2012/4/18	坂口	公益財団法人日本生産性本部	ひきこもり関連NPOセミナー	東京都渋谷区
2012/5/28	山岡	消費者庁	平成24年度消費者月間シンポジウム	東京都
2012/6/7	山岡	八王子NPOパワーアップ事業実行委員会	八王子NPOパワーアップ講座	東京都八王子市
2012/6/14	坂口	東京都民生児童委員連合会	東京都民生児童委員研修	東京都武蔵野市
2012/6/20	田尻	損害保険ジャパン	第三回新事業(復興)PT	東京都新宿区
2012/6/21	坂口	TOKYO PLAY	子どもの遊びを社会化するためのフォーラム	東京都渋谷区
2012/6/27	坂口	自治体国際化協会	自治体とNGO/NPOの連携推進セミナー	東京都
2012/6/27	田尻	経団連事業サービス	1%クラブセミナー	東京都千代田区
2012/6/29	坂口	東京都民生児童委員連合会	東京都民生児童委員研修	東京都北区

【研修部門】

講演日	担当	主催団体	講演会・イベントの名称	場 所
2012/7/19	吉田	第49回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会実行委員会／群馬県社会福祉協議会	第49回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会	群馬県
2012/7/24	坂口	東京都民生児童委員連合会	東京都民生児童委員研修	東京都江東区
2012/7/28	山岡	NPO支援財団研究会	福岡シンポジウム	福岡県福岡市
2012/8/17	萩原	NPO設立・運営支援センター／鹿児島市	講演会「NPOネットワークについて」	鹿児島県鹿児島市
2012/8/20	坂口	福島県	認定NPO法人制度及び新会計基準の説明会	福島県福島市
2012/8/20	吉田	福島県	認定NPO法人制度及び新会計基準の説明会	福島県福島市
2012/8/21	坂口	福島県	認定NPO法人制度及び新会計基準の説明会	福島県会津若松市
2012/8/21	吉田	福島県	認定NPO法人制度及び新会計基準の説明会	福島県会津若松市
2012/8/29	坂口	練馬区ボランティア・地域福祉推進センター	NPOスキルアップ講座	東京都練馬区
2012/9/8	田尻	認定NPO法人メイあさかセンター	NPOでの活動の醍醐味・NPO丸ごとセミナー	埼玉県
2012/9/14	坂口	東京ボランティア・市民活動センター	東京都内ボランティア・市民活動センター研修	東京都新宿区
2012/9/29	田尻	NPO法人アクティブボランティア21	まつやまNPO★リーダーズサミット2012	愛媛県
2012/9/30	山岡	NPO支援財団研究会	ボランティアフェスティバルみえ 分科会	三重県
2012/10/1	吉田	石川県県民文化局県民交流課	石川県県民文化局県民交流課	石川県金沢市
2012/10/11	萩原	石川県県民文化局県民交流課	石川県県民文化局県民交流課	石川県金沢市
2012/10/19	山岡	西東京市社会福祉協議会	新しい公共セミナー	東京都
2012/10/28	田尻	静岡県ボランティア協会	災害ボランティアコーディネーター研修会	静岡県
2012/11/2	田尻	黒部市社会福祉協議会	広報・コミュニケーション研修	富山県黒部市
2012/11/2	三本	黒部市社会福祉協議会	広報・コミュニケーション研修	富山県黒部市
2012/11/2	山岡	福岡市	平成24年度職員協働研修会	福岡県福岡市
2012/11/5	田尻	福島市市民活動サポートセンター	NPOマネジメント講座	福島県福島市
2012/11/5	山岡	奈良県くらし創造部協働推進課 ボランティア・NPO係	奈良県新しい公共支援事業 中間支援組織新設・強化のための研修(第2弾)実施について	奈良県
2012/11/5	田尻	福島市市民活動サポートセンター	助成金・補助金講座 実践編	福島県
2012/11/5	新田	安藤百福自然体験センター	自然体験インストラクター養成コース	長野県小諸市
2012/11/8	坂口	東京都民生児童委員連合会	東京都主任児童委員研修	東京都文京区
2012/11/10	新田	財団法人まちみらい千代田	まちみらい千代田 報告会	東京都千代田区
2012/11/10	山岡	NPO支援財団研究会 富山県民ボランティア総合支援センター	NPO支援財団研究会シンポジウムin富山 「パートナーとして助成財団と話をしよう」	富山県富山市
2012/11/11	田尻	一般社団法人ふくしま会議	ふくしま会議 分科会	福島県福島市
2012/11/13	坂口	かながわ県民活動サポートセンター	かながわコミュニティカレッジ	神奈川県横浜市
2012/11/16	新田	ちば市民活力創造プラザ	ちば市民活動フェア	千葉市中央区
2012/11/18	田尻	静岡県ボランティア協会	災害ボランティアコーディネーター研修会	静岡県
2012/11/25	山岡	ひろしまNPOセンター	ひろしまNPOセンター 15周年記念フォーラム	広島県広島市
2012/11/28	山岡	福岡市	平成24年度職員協働研修会	福岡県福岡市
2012/11/29	坂口	独立行政法人福祉医療機構	WAM助成セミナー	秋田県秋田市
2012/11/29	新田	独立行政法人福祉医療機構	WAM助成セミナー	愛知県名古屋
2012/12/4	坂口	全国社会福祉協議会	ボランティアセンター担当職員研究セミナー	東京都千代田区
2012/12/6	山岡	財団法人地域活性化センター	第24期全国地域リーダー養成塾	東京都
2012/12/7	吉田	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	平成24年度災害ボランティア運営講座	福島県福島市

【研修部門】

講演日	担当	主催団体	講演会・イベントの名称	場 所
2012/12/13	吉田	社会福祉法人栃木県社会福祉協議会	平成24年度ボランティアコーディネーター研修会	栃木県宇都宮市
2012/12/16	田尻	静岡県ボランティア協会	災害ボランティアコーディネーター研修会	静岡県
2013/1/14	山岡	淡海ネットワークセンター	淡海ネットワークセンター 15周年記念講演 滋賀県NPOネットワーク交流会(仮)企画	滋賀県
2013/1/16	新田	東京ボランティア・市民活動センター	中間支援組織スタッフのための支援力アップ講座	東京都新宿区
2013/1/16	吉田	くびき野NPOサポートセンター	NPOのためのフェイスブック講座	新潟県長岡市
2013/1/22	坂口	練馬区	練馬パワーアップカレッジ	東京都練馬区
2013/1/26	新田	市川市役所	市民活動団体ステップアップ講座	千葉県市川市
2013/1/27	田尻	あきたパートナーシップ	これからのNPOのありかた	秋田県
2013/2/2	山岡	まえばし市民活動支援センター	平成24年度NPO等活動基盤整備支援事業	群馬県前橋市
2013/2/9	萩原	さがみはら市民活動サポートセンター	さがみはら市民活動サポートセンター開設10周年 講演	相模原市
2013/2/9	新田	市川市役所	市民活動団体ステップアップ講座	千葉県市川市
2013/2/15	田尻	黒部市社会福祉協議会	伝えるコツセミナー	富山県
2013/2/15	坂口	武蔵野市	武蔵野市職員研修	東京都武蔵野市
2013/2/16	新田	市川市役所	市民活動団体ステップアップ講座	千葉県市川市
2013/2/24	三本	NPOサポートセンター	キャリアフェス	東京都
2013/2/27	田尻	総務省自治大学校	自治大学研修	東京都
2013/3/1	田尻	株式会社北海道21世紀総合研究所	NPOとつくる新しい公共	北海道
2013/3/2	田尻	日本ボランティアコーディネーター協会	全国ボランティアコーディネーター研究集会2013	愛知県名古屋市
2013/3/3	田尻	地域活動応援チーム えんのわ	伝えるコツセミナー	長野県塩尻市
2013/3/9	坂口	日本地域福祉学会	日本地域福祉学会関東国信越静ブロック集会	東京都西東京市
2013/3/10	新田	エイズ予防財団	平成24年度NGO指導者研修会	東京都千代田区
2013/3/12	早瀬	熊本市市民活動支援センター	熊本市市民活動支援センター職員研修	熊本県熊本市
2013/3/16	早瀬	八王子NPOパワーアップ事業実行委員会	第3回NPO八王子会議 基調講演	東京都八王子市
2013/3/16	田尻	八王子NPOパワーアップ事業実行委員会	第3回NPO八王子会議 分科会A	東京都八王子市
2013/3/17	萩原	越谷市市民活動支援センター	市民活動わくわくシンポジウム 基調講演	埼玉県越谷市

【各種委員会委員など】

担当	組織名	委員会名	役割
早瀬	内閣府	「新しい公共」推進会議	メンバー
早瀬	内閣府	新しい公共支援事業運営会議	メンバー
山岡	社会福祉法人 全国社会福祉協議会		評議員
山岡	公益財団法人 日本公益法人協会		評議員代表
山岡	特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド		運営委員長
山岡	社会福祉法人 中央共同募金会		評議員
田尻	社会福祉法人 大阪ボランティア協会		評議員
田尻	高知県ボランティア・NPOセンター		アドバイザー
田尻	災害ボランティア活動支援プロジェクト会議		幹事
田尻	社会的責任に関する円卓会議		運営委員
田尻	広がれボランティアの輪連絡会議		幹事
田尻	東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)		代表世話人
田尻	石川県	民間非営利団体活動支援事業運営委員会	運営委員
田尻	公益財団法人 あしたの日本を創る協会	あしたのまち・くらしづくり活動賞	中央審査委員
田尻	広がれボランティアの輪連絡会議	全国ボランティアフェスティバルこうち	実行委員
坂口	西東京市市民協働推進センター		運営委員
坂口	社会福祉法人 全国社会福祉協議会	全国ボランティア・市民活動振興センター	運営委員
坂口	真如苑	アドバイザー委員会	委員
坂口	武蔵野市	武蔵野市NPO補助金審査会	委員
坂口	パナソニック株式会社	パナソニックNPOサポートファンド	選考委員
坂口	社会福祉法人 中央共同募金会	情報誌編集・コミュニティサイト運営委員会	委員
坂口	東京都	ひきこもり等NPO支援プログラム選定委員会	委員
坂口	東京都	ひきこもり支援NPOアドバイザー会議	委員
新田	新潟県	新しい公共支援事業運営委員会	運営委員
新田	文部科学省	中教審部会	委員
新田	鳥取県	鳥取県非営利公益活動促進検討委員会	委員
新田	財団法人 まちみらい千代田	千代田まちづくりサポート審査会	委員
新田	市川市	行政改革委員会	委員
新田	かながわ県民活動サポートセンター	相談団体選考委員会	委員
吉田	日本コープ共済生活協同組合連合会	地域ささえあい助成事業	審査委員

市民セクター全国会議 2012 詳細



■趣旨文

近年、これほどまでに市民にくらしの危機感が実感を持って広がっていることはないのではないのでしょうか。

生活保護受給世帯は増え続け、過疎化への歯止めはかからず、自殺者数も依然として極めて高い状況となっています。世界的にも経済危機や「アラブの春」以降の不安定な情勢、環境問題や領土問題など、にわかには解決の難しい課題は枚挙にいとまがありません。

この不透明で不確実な社会のなかで、漠然とした将来への不安感が広がっています。政府、政治も方向性を模索しているものの、明確な方向性を出せずにいます。

こうした状況のなかで、自発的・主体的に課題解決に取り組んでいく動きが市民セクター全体で広がっています。東日本大震災以降も、「任せておけない」「ほうっておけない」と多くの人から自らの行動を始めました。そのなかにはこれまで市民活動に触れたことのなかった人も少なくありません。

日本の市民セクターはいま、分岐点に立っています。この1年半で市民活動の裾野は大きく広がり、期待も高まっています。しかしながら、取り組むべき困難な社会課題も山積しています。

私たちが、その期待に応え、社会課題に立ち向かうためには、市民セクターのこれまでの蓄積を振り返り、時代に合わせて自ら変容をしていくことが求められています。

市民セクター全国会議2012では「自ら動く」「つながって動く」「支えるために動く」の3つをテーマとし、「“動く”を究める」をメインテーマとしました。現代の社会課題解決に向けて、市民一人ひとりが当事者意識を持ってそれぞれが主体的に行動できる社会を作るため、市民セクターのメンバーである私たちがどう“動く”べきかを考えたいと思います。

皆さまとともに、議論を深めましょう。

■プログラム

◎オープニング 「“動く”を究める～不確実な時代を自ら切り拓く市民セクター」

“自ら動く”の視点から：菅野 正寿さん(福島県有機農業ネットワーク 理事長)

“つながって動く”の視点から：長 有紀枝さん(難民を助ける会 理事長)

“支えるために動く”の視点から：清水 康之さん(自殺対策支援センターライフリンク 代表)

コーディネーター：早瀬 昇(日本NPOセンター 代表理事)

◎分科会

	A. 自ら動く ～当事者性と波及～	B. つながって動く ～連携と変容～	C. 支えるために動く ～継続と循環～
22日 14:45～17:45 セッション 1 「震災支援の事例から学ぶ」	A-1 見えない中で生活を拓く	B-1 「つながる」を循環させる	C-1 支え合う仕組みを作る
23日 9:30～12:00 セッション 2 「日常的な取り組みから学ぶ」	A-2 事業と共感で社会を拓く	B-2 地域ぐるみでよりそう	C-2 共感と資金循環で支える
23日 13:00～15:00 セッション 1 「これからの見据えて議論する」	A-3 自ら動き共感を拓く	B-3 「つながる」ための7か条を探る	C-3 支える組織のあり方を考える

◎クロージング

今田 克司さん(CSOネットワーク 代表理事)

渋谷 健さん(日本国際交流センター 理事長)

コーディネーター：田尻 佳史(日本NPOセンター 常務理事・事務局長)

2012年度事業報告【震災部門】

(1) 東日本大震災現地NPO応援基金

「被災者の生活再建を行う現地NPOの組織基盤強化」をテーマに助成を実施。第2回～第5回の助成を決定した(第2回助成の決定は2011年度末、2012年4月助成開始)。助成合計は1億798万円となる。新たに武田薬品工業株式会社からの寄付をもとに「タケダ・キャパシティビルディング・イニシアティブ」として、助成団体のフォローアップを行った。具体的には助成開始後概ね3カ月後と9カ月後に訪問インタビュー、6カ月後に中間情報交換会を実施した。

また、6月より大和証券株式会社の寄付を受け「被災地の生活再建に取り組むNPOの人材育成」をテーマとした特定助成「大和証券フェニックスジャパン・プログラム」を開始。10月より助成を行った。

■【第2期第2回助成団体】(助成期間:2012年4月1日～最大1年間)

団体名	代表者	地域	助成額(円)
特定非営利活動法人いわてGINGA-NET	代表/八重樫 綾子	岩手県盛岡市	3,000,000
母と子の虹の架け橋	代表/若菜 多摩英	岩手県花巻市	4,300,000
特定非営利活動法人故郷まちづくりナイン・タウン	理事長/小野寺 敏	宮城県登米市	3,080,000
ぐるぐる応援団	代表/鹿島 美織	宮城県石巻市	4,450,000
仙台グリーンケア研究会	理事長/滑川 明男	宮城県仙台市	4,000,000
小国からの咲顔	代表/大波 尚美	福島県伊達市	3,580,000
特定非営利活動法人 市民公益活動パートナーズ	代表理事/古山 郁	福島県福島市	3,940,000
特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ	理事長/原田 雄一	福島県二本松市	4,950,000
合計			31,300,000

■【第2期第3回助成団体】(助成期間:2012年7月1日～最大1年間)

団体名	代表者	地域	助成額(円)
特定非営利活動法人@リアスNPOサポートセンター	代表理事/鹿野 順一	岩手県釜石市	4,360,000
ボランティアステーション in 気仙沼	代表理事/菊田 忠衛	宮城県気仙沼市	3,500,000
あすと長町仮設住宅共助型コミュニティ構築を考える会	会長/飯塚 正広	宮城県仙台市	3,000,000
特定非営利活動法人ふよう土2100	理事長/里見 喜生	福島県いわき市	4,120,000
特定非営利活動法人フロンティア南相馬	代表理事/草野 良太	福島県南相馬市	4,000,000
合計			18,980,000

■【第2期第4回助成団体】(助成期間:2012年10月1日～最大1年間)

団体名	代表者	地域	助成額(円)
サンガ岩手	理事長/吉田 律子	岩手県盛岡市	2,500,000
特定非営利活動法人がんばっと!!玉浦	理事長/武田 英之	宮城県岩沼市	2,500,000
特定非営利活動法人陽だまりハウス	理事長/大槻 トモ子	福島県福島市	3,000,000
特定非営利活動法人 市民メディア・イコール	理事長/遠藤 恵	福島県郡山市	2,500,000
特定非営利活動法人いわきNPOセンター	理事長/照井 義勝	福島県いわき市	3,000,000
合計			13,500,000

■【第2期第5回助成団体】（助成期間：2013年4月1日～ 最大1年間）

団体名	代表者	地域	助成額(円)
特定非営利活動法人吉里吉里国	理事長／芳賀 正彦	岩手県大槌町	3,000,000
特定非営利活動法人 亘理いちごっこ	代表理事／馬場 照子	宮城県亘理町	2,500,000
一般社団法人みらいサポート石巻	代表理事／大丸 英則	宮城県石巻市	2,400,000
一般社団法人情報センター Fais	代表理事／菅野 芳信	福島県田村市	1,800,000
特定非営利活動法人 夢ネット大船渡	理事長／岩城 恭治	岩手県大船渡市	2,000,000
特定非営利活動法人 故郷まちづくりナイン・タウン	理事長／小野寺 敏	宮城県登米市	2,000,000
特定非営利活動法人 まちづくりNPO新町なみえ	理事長／神長倉 豊隆	福島県二本松市	1,000,000
合計			14,700,000

■【特定助成 大和証券フェニックスジャパン・プログラム】（助成期間：2012年10月1日～ 1年間）

団体名	代表者	地域	助成額(円)
特定非営利活動法人 陸前たがだ八起プロジェクト	代表理事／佐々木 眞	岩手県陸前高田市	4,600,000
一般社団法人 南三陸町復興推進ネットワーク	代表理事／及川 博道	宮城県南三陸町	5,000,000
特定非営利活動法人 みらい南三陸	理事長／下山 うめよ	宮城県南三陸町	4,100,000
特定非営利活動法人 アスイク	代表理事／大橋 雄介	宮城県仙台市	4,000,000
特定非営利活動法人 みやぎ宅老連絡会	代表理事／伊藤 壽美子	宮城県仙台市	3,800,000
特定非営利活動法人 みやぎ子ども養育支援の会	理事長／木村 孝禅	宮城県石巻市	5,000,000
特定非営利活動法人 福島ライフエイド	理事長／宇津木 政人	福島県福島市	3,000,000
合計			29,500,000

(2) タケダ・いのちとくらし再生プログラム

震災の復興支援のため、武田薬品工業株式会社からの特定商品の販売額に応じた寄付を基金として、2011年度に続いて実施した。いのち(人道支援)とくらし(基盤整備)をテーマとして、助成事業に加え、4つのテーマに基づきNPOとパートナーを組んで実施する自主・連携事業を行った。

なお、実施に当たっては、モニタリングの実施、事業概要をまとめた報告書の発行(第1報(2012年6月)、第2報(2013年2月))、特設WEBページなどを通じて市民に対する情報公開に努めたほか、団体同士の情報交換の場や協議の場を設けることで、事業がより成果をあげられるような取り組みを行った。

■ 第1回助成事業(2011年度選考・2012年度実施) 助成期間：2012年4月1日～2013年3月31日

	団体名	事業名	地域	助成額(円)
1	特定非営利活動法人MMサポートセンター	原発避難の発達障害児への継続支援(電話相談・訪問相談)	宮城県名取市	5,000,000
2	特定非営利活動法人ワンファミリー仙台	無料職業紹介による仮設住宅入居者への就労支援事業	宮城県仙台市	9,000,000
3	在宅看護研究センターLLP	セカンドハウス「よりどころ」の運営と存在価値の追究～いのちと心の再生をめざして～	福島県内	7,000,000
4	特定非営利活動法人こども福祉研究所	明日を担う岩手県山田町の子どものための、学習支援・軽食提供・地域交流事業	岩手県山田町	5,600,000
5	特定非営利活動法人中之作プロジェクト	中之作 直してみんなプロジェクト	福島県いわき市	8,000,000
6	特定非営利活動法人ピースジャム	ジャム作りによる、乳幼児を抱える母親の雇用創出とコミュニケーションの場の提供	宮城県気仙沼市	8,000,000
7	一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクトPCAT	PCAT 宮城県・福島県支援プロジェクト	福島県、宮城県	10,000,000
8	特定非営利活動法人土佐の森・救援隊	これまでの未利用の森林を活用した、被災者雇用拡大事業	岩手県大槌町	9,500,000
9	特定非営利活動法人まきばフリースクール	暮らしの便利屋さん	宮城県石巻市	5,000,000
10	特定非営利活動法人気仙沼復興商店街	気仙沼復興商店街⇄周辺仮設住宅巡回バス	宮城県気仙沼市	8,000,000
11	特定非営利活動法人風に立つライオン	岩手県陸前高田市および気仙医療圏における診療車による産婦人科巡回診療	岩手県陸前高田市 他	9,000,000
12	特定非営利活動法人子どもの村福岡	SOS子どもの村東北(仮称)設立支援事業	宮城県内	8,000,000
13	財団法人たんぼの家	山元町コミュニティスペース「ここさこらいん」運営支援事業 障害のある人×アート×福祉による居場所づくりモデル開発事業	宮城県山元町	9,500,000
合計				101,600,000

■ 第2回助成事業(2012年度選考・実施) 助成期間：2012年10月1日～2013年9月30日

	団体名	事業名	地域	助成額(円)
1	特定非営利活動法人 CRMS 市民放射能測定所福島	ホールボディーカウンターによる学生への無料測定と自主避難者も含めた全国の避難者向け健康相談会の開催	福島県福島市	7,200,000
2	特定非営利活動法人さんさんの会	大船渡市内避難者の冬期間支援活動の調査と対策	岩手県大船渡市 他	8,000,000
3	特定非営利活動法人 福島県有機農業ネットワーク	風評被害を交流で克服。福島有機農家による「首都圏チャレンジショップ」	福島県及び首都圏	8,680,000
4	特定非営利活動法人笑顔のお手伝い	外国人被災者支援プロジェクト	宮城県南三陸町、 石巻市	6,000,000
合計				29,880,000

■ 第3回助成事業（2012年度選考・2013年度実施） 助成期間：2013年4月1日～2014年3月31日

	団体名	事業名	地域	助成額(円)
1	特定非営利活動法人 母と子の虹の架け橋	本格的な生活再建にむけて ママの自律・自立支援でママと子の笑顔を広げる「ママハウス」	岩手県釜石市	6,450,000
2	双葉町県中地区借上げ住宅自治会	双葉町県中地区借上げ住宅住民支援事業	福島県郡山市	5,500,000
3	特定非営利活動法人 まちづくり ぐるっとおおつち	大槌町の伝統工芸品・特産品の復興と新たな地域コミュニティの形成	岩手県大槌町	5,000,000
4	仙台グリーンケア研究会	東日本大震災で大切な人を亡くした人々の心のケア活動	宮城県	5,000,000
5	特定非営利活動法人 ビーンズふくしま	福島で被災した、不登校・ひきこもり・ニートを対象とするケースワーク・関連諸団体とのリエゾン(連携)・心理臨床事業	福島県福島市、二本松市	5,000,000
6	協力隊OV有志による震災支援の会	お年寄りと女性を元気にするワタマスマイルプロジェクトー石巻渡波地区のお母さんたちの就労の場、人とモノの交流の場づくり事業	宮城県石巻市	5,550,000
7	特定非営利活動法人 コーヒータイム	避難障がい者及び避難先で生活する障がい者の生活再建及び日中活動の環境整備	福島県二本松市	5,000,000
8	一般社団法人 福島県助産師会	助産所における産後母子入所ケア事業	福島県いわき市、猪苗代町、田島町	7,000,000
合計				44,500,000

■ 第1回継続助成（2012年度選考・2013年度実施） 助成期間：2013年4月1日～2014年3月31日

	団体名	事業名	地域	助成額(円)
1	特定非営利活動法人 MMサポートセンター	長期にわたる震災(原発)被災の発達障害児及び家族への継続支援(心理療法・感覚統合・作業療法を含むトータル支援)	福島県、宮城県、全国	5,000,000
2	特定非営利活動法人 こども福祉研究所	明日を担う岩手県山田町の子どものための、学習支援・軽食提供・地域交流事業	岩手県山田町	4,980,000
3	特定非営利活動法人 ワンファミリー仙台	ひとり、ひとりの状況に応じた仮設住宅入居者等への就労支援を中心とした生活再建事業	宮城県仙台市	5,000,000
4	特定非営利活動法人 中之作プロジェクト	中之作 直してみんか・使ってみんか プロジェクト	福島県いわき市	8,000,000
5	特定非営利活動法人 土佐の森・救援隊	これまで未利用の森林を活用した、被災者雇用拡大事業～被災地域から発信する、本当の森林・林業・木質エネルギーの再生～	岩手県、宮城県	5,000,000
6	特定非営利活動法人 まきばフリースクール	暮らしの便利屋さん	宮城県石巻市	3,000,000
7	財団法人 たんぽぽの家	Good Job!東北プロジェクト ①アート×デザインによる仕事の開発 ②現地の中間支援組織のエンパワーメント	福島県、宮城県	7,000,000
合計				37,980,000

■ 自主・連携事業

	団体名/事業名	対象地域/事業の予定期間	予定金額(円)
1	東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN) 被災地支援に取り組む団体間のネットワークと情報発信事業	東京及び各被災地域(岩手県、宮城県、福島県、広域避難者受入地域等) 3年間(2011年10月～2014年9月)	50,000,000
2	日本NPO学会 東日本大震災における民間支援の軌跡と動向調査	東日本大震災被災地を含む日本全国 5年間(2012年1月～2016年12月)	50,000,000
3	特定非営利活動法人 自殺対策支援センター ライフリンク 震災遺族への総合支援事業	岩手県、宮城県、福島県、東京都等 3年間(2012年4月～2015年3月)	50,000,000
4	被災地障がい者センター東北本部 東北3県における被災障がい者支援及びそこから波及するサービスの創造と地域ネットワークづくり	岩手県・宮城県の沿岸市町村および福島県の原発事故の被害を被った地域 3年間(2012年4月～2015年3月)	50,000,000

(3) 日産プレジデント基金

日産自動車株式会社社長カルロス・ゴーン氏が発起人となって募られた寄付を活用して「東日本大震災で被災した子どもたちの笑顔を取り戻す」ことを趣旨として実施。長期休暇中に子どもたちを中心に県外に遊びに行く「お出かけプログラム」と、児童館でNPOが専門性を活かした遊びの企画を提供する「遊びプラスOneプログラム」の2つを実施した。「遊びプラスOneプログラム」は財団法人児童健全育成推進財団の協力を得て実施した。また事業内容をまとめた報告書を制作した。

■ お出かけプログラム実施状況

実施団体	所在地	プログラム名	日程	参加者	開催場所
特定非営利活動法人 ホールアース自然学校	静岡県 富士宮市	福島を元気にする子どもキャンプ IN 富士山	3月20日～4月2日	35	富士山YMCA、富士山
東日本大震災市民支援ネットワーク・ 札幌(むすびば)	北海道 札幌市	学習支援付き保養プログラム in 北海道	7月30日～8月19日	20	札幌市およびその周辺 (進学のための講習プログラム)
行くじゃん遊ぶじゃん保養キャンプ in 山梨 実行委員会	山梨県 甲府市	行くじゃん遊ぶじゃん保養キャンプ in 山梨	7月30日～8月3日	16	山梨県愛宕山少年自然の家 ほか
やまなし保養キャンプ実行委員会	山梨県 昭和町	やまなし南アルプスふもとキャンプ	8月16日～8月20日	13	山梨県北杜市白州町 (五風十雨農場)
福島ハーメルン・プロジェクトジョ イントチーム	兵庫県 西宮市	福島からくる親子のための夏休み 最後のキャンプ	8月20日～8月24日	28	豊岡市日高町 オートキャンプ場

■ あそびプラスOneプログラム実施状況

実施日	プログラム	実施児童館	実施NPO	所在地
4月5日	残雪遊び	桑折町児童館	こどもの森ネットワーク	福島県桑折町
4月21日	ジャグリングショーと体験会	赤岩児童館	ホゴノプロフィス	宮城県気仙沼市
5月5日	ジャグリングショーと体験会	中新田児童館	ホゴノプロフィス	宮城県加美町
5月8日	びりとブッチイーのクラウンショー	増田西児童センター	ホッとアートプレゼント	宮城県名取市
5月9日	びりとブッチイーのクラウンシアター	名取が丘児童センター	ホッとアートプレゼント	宮城県名取市
5月11日	ピエロさんとあそぼう	八雲児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県涌谷町
5月14日	ジャグリングショーと体験会	燕沢児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
5月16日	ネイチャーゲーム	遠見塚児童館	宮城県ネイチャーゲーム協会	宮城県仙台市
5月19日	ジャグリングショーと体験会	上野山児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
5月21日	びりとブッチイーのクラウンシアター	ゆりが丘児童センター	ホッとアートプレゼント	宮城県名取市
5月21日	カスタネットをつくってあそぼう!	南中山児童センター	水守の郷・七ヶ宿	宮城県仙台市
5月26日	びりとブッチイーのクラウンシアター	大島児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県気仙沼市
5月29日	おはなし会(読み聞かせ、紙芝居、歌遊び)	横倉児童館	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県角田市
6月1日	アンディ先生のマジックショー	榴岡児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県仙台市
6月2日	アンディ先生のマジックショー	新田児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県仙台市
6月16日	古町ぐるにょき迷路	古町児童館	コドモ・ワカモノまちing	宮城県気仙沼市
6月16日	絵本朗読とチェロのミニコンサート	霊山児童館	夢ネットワーク	福島県伊達市
6月18日	ジャグリングショーと体験会	大新児童館	ホゴノプロフィス	岩手県盛岡市
6月19日	びりとブッチイーのクラウンショー	袋原コミュニティ児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県仙台市

【震災部門】

実施日	プログラム	実施児童館	実施NPO	所在地
6月23日	カスタネットをつくってあそぼう!	鹿島台中央児童館	水守の郷・七ヶ宿	宮城県大崎市
6月23日	ジャグリングショーと体験会	愛子児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
6月30日	人形劇を楽しもう	市名坂児童館	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県仙台市
7月6日	おはなし会(読み聞かせ、紙芝居、歌遊び)	折立児童館	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県仙台市
7月9日	オリジナルイラストキャンドル作り	下増田放課後児童クラブ	Seeds	宮城県名取市
7月12日	田老・田代児童館合同夏祭り会	田代児童館	いわて子ども遊び隊	岩手県宮古市
7月13日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	仙北児童センター	理科教育研究フォーラム	岩手県盛岡市
7月14日	ジャグリングショーと体験会	広瀬マイスクール児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
7月20日	オリジナルイラスト石けん作り	もみじが丘児童館	Seeds	宮城県黒川郡
7月20日	ジャグリングショーと体験会	東中田児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
7月20日	アンディ先生のマジックショー	若葉児童館	ホッとアートプレゼント	福島県須賀川市
7月21日	ジャグリングショーと体験会	増田児童センター	ホゴノプロフィス	宮城県名取市
7月23日	オリジナルキャンドル作り	鶴巣児童館	Seeds	宮城県黒川郡
7月23日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	セリオス遊学館	理科教育研究フォーラム	福島県いわき市
7月24日	運動遊びをお届け	おかやま学童「どんぐり子」	きんにく〜ず	福島県福島市
7月25日	里山遊び	はんだ子どもクラブ	こどもの森ネットワーク	福島県伊達郡
7月26日	ジャグリングショーと体験会	大河原児童センター	ホゴノプロフィス	宮城県柴田郡
7月26日	キャンドル作り	藤倉児童館	みやぎ・せんだい子どもの丘	宮城県塩竈市
7月31日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	厨川児童センター	理科教育研究フォーラム	岩手県盛岡市
7月31日	移動式こども基地・プレイトラック	白石市第一児童館	コドモ・ワカモノまちing	宮城県白石市
7月31日	運動遊びをお届け	学童クラブ みなみのきょうだい	きんにく〜ず	福島県福島市
8月1日	海外の遊び体験	にこにこ浜っこクラブ	NICE	岩手県大船渡市
8月1日	移動式こども基地・プレイトラック	川前児童館	コドモ・ワカモノまちing	宮城県仙台市
8月1日	滝遊び、森遊び	あおぞら学童クラブ	こどもの森ネットワーク	福島県福島市
8月2日	夏休み食べものおもしろ塾	那智が丘児童センター	食育NPO「おむすび」	宮城県名取市
8月2日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	吉岡児童館	理科教育研究フォーラム	宮城県黒川郡
8月2日	移動式こども基地・プレイトラック	小松島児童館	コドモ・ワカモノまちing	宮城県仙台市
8月2日	ピエロさんとあそぼう!	牛飼児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県遠田郡
8月2日	運動遊びをお届け	桑折町児童館	きんにく〜ず	福島県伊達郡
8月3日	運動遊びをお届け	城西児童センター	きんにく〜ず	岩手県盛岡市
8月3日	児童館のシンボル作り	うつみね児童館	アトリバイバルコネクション東北	福島県須賀川市
8月3日	運動遊びをお届け	かぜの子学童クラブ	きんにく〜ず	福島県福島市
8月4日	影絵鑑賞と制作	宮城野児童館	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県仙台市
8月6日	音楽劇「みえっばりの王様といじっばりの猫のはなし」	ハッピー学童クラブ	マメラボ。	福島県福島市
8月7日	音楽劇「みえっばりの王様といじっばりの猫のはなし」	吉井田学童クラブ	マメラボ。	福島県福島市
8月7日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	平四小児童クラブ	理科教育研究フォーラム	福島県いわき市
8月7日	演劇「おぼろ月龍の嫁」と龍の製作	Kid'sプロ蓬莱	アトリバイバルコネクション東北	福島県福島市
8月8日	てづくりの街☆基地作り	Kid'sプロ美郷	アトリバイバルコネクション東北	福島県福島市
8月9日	おはなし会(読み聞かせ、紙芝居、歌遊び)	村田児童学級	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県柴田郡

【震災部門】

実施日	プログラム	実施児童館	実施NPO	所在地
8月10日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	しんはま学童クラブ	理科教育研究フォーラム	福島県福島市
8月13日	世界のあそび広場	いわて子どもの森	アトリバイバルコネクション東北	岩手県一戸町
8月17日	ボードゲーム会	城内地区児童クラブ	盛岡ボードゲームクラブ	岩手県九戸郡
8月17日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	ピーターバンチャイルドクラブ	理科教育研究	福島県いわき市
8月17日	音楽劇「みえっばりの王様といじっばりの猫のはなし」	すずかけ学童クラブ	マメラボ。	福島県いわき市
8月18日	親子おたのしみ会(紙芝居、歌遊び等)	槻木児童館	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県柴田郡
8月20日	巨大アート作り	長町南児童館	Seeds	宮城県仙台市
8月22日	ネイチャーゲーム	住吉台児童センター	宮城県ネイチャーゲーム協会	宮城県仙台市
8月22日	ネイチャーゲーム	ぼたん児童館	宮城県ネイチャーゲーム協会	福島県須賀川市
8月22日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	渡利児童センター	理科教育研究フォーラム	福島県福島市
8月22日	海外の遊び体験	たかくら家kid'sハウス	NICE	福島県福島市
8月23日	おはなし会(読み聞かせ、紙芝居、歌遊び)	白石市第二児童館	みやぎ子どもの文化を支援する会	宮城県白石市
8月23日	化学実験で遊ぼう	平野学童保育ひまわり教室	理科教育研究フォーラム	福島県福島市
8月24日	アーティストになっちゃうぞ!	八乙女児童館	Seeds	宮城県仙台市
8月24日	運動遊びをお届け	宮川児童クラブ	きんにく〜ず	福島県大沼郡
8月24日	音楽劇「みえっばりの王様といじっばりの猫のはなし」	南向台学童クラブ くじら	マメラボ。	福島県福島市
8月25日	津軽人形芝居「金太豆蔵公演会」	下有住児童館	津軽伝統金多豆蔵人形芝居	岩手県気仙郡
8月25日	ジャグリングショーと体験会	西多賀児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
8月25日	びりとブッチイーのクラウンショー	荒浜児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県亘理町
8月25日	音楽劇「みえっばりの王様といじっばりの猫のはなし」	岩切児童館	マメラボ。	宮城県仙台市
8月27日	音楽劇「みえっばりの王様といじっばりの猫のはなし」	将監児童センター	マメラボ。	宮城県仙台市
9月3日	びりとブッチイーのクラウンショー	蒲町児童館	ホッとアートプレゼント	宮城県仙台市
9月7日	ジャグリングショーと体験会	相互台児童センター	ホゴノプロフィス	宮城県名取市
9月10日	化学実験で遊ぼう	大笹生学童クラブ	理科教育研究フォーラム	福島県福島市
9月11日	化学実験で遊ぼう～スノードーム製作	にわか学童クラブ	理科教育研究フォーラム	福島県福島市
9月12日	世界の遊び～外国の人と遊ぼう～	郡山児童館	NICE	宮城県仙台市
9月13日	びりとブッチイーのクラウンシアター	北郷児童センター	ホッとアートプレゼント	宮城県角田市
9月15日	自然deあそぼう!	鶴が丘児童センター	宮城県ネイチャーゲーム協会	宮城県仙台市
9月15日	自然deあそぼう!	南吉成児童館	宮城県ネイチャーゲーム協会	宮城県仙台市
9月22日	ジャグリングショーと体験会	宮床児童館	ホゴノプロフィス	宮城県黒川郡
9月24日	キャンドルづくりとエアブラシ体験	上野山児童館	Seeds	宮城県仙台市
9月27日	ネイチャーゲーム	川平マイスクール児童館	宮城県ネイチャーゲーム協会	宮城県仙台市
9月29日	あそびの広場(運動遊び)	どりーむキャンパス	きんにく〜ず	岩手県九戸郡
9月29日	ジャグリングショーと体験会	人来田マイスクール児童館	ホゴノプロフィス	宮城県仙台市
9月29日	ネイチャーゲーム	南光台児童館	宮城県ネイチャーゲーム協会	宮城県仙台市
9月29日	人形劇と体験会	立町マイスクール児童館	てんたん人形劇団	宮城県仙台市
9月29日	運動遊びをお届け	相馬市中央児童センター	きんにく〜ず	福島県相馬市

(4) 市民活動団体(NPO)育成・強化プロジェクト

〈認定特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンからの寄付〉

【事業概要】

主に被災地の3県のNPOリーダーの人材育成を、全国のNPO支援センターのメンバーと協力して実施することにより、全国的な支援のネットワークを形成し、息の長いコミュニティの再生の一助となることを目指すプロジェクトとして実施した。

寄り添い型のプログラム(メンターサポート)と集合型の研修および、その研修を実践するためのプログラムを通して実施した。

- ・ 実施期間:2011年12月～2013年7月
- ・ 実施体制:日本NPOセンターが全国事務局となり、全国のNPO支援センター等の協力を得ながら実施する
- ・ 実施内容:
 - A:集合研修「NPOを磨く15の力」
 - B:メンターサポートプログラム
被災地域のNPOのリーダーが、長期的に地域コミュニティの構築を行えるように、全国のNPO支援センターのメンバー(NPO支援の実績と具体的なノウハウをすでに経験値として持っている)がメンターとなり、被災地域のNPO支援センターとの連携により、「寄り添い型」のリーダー育成を行う
 - C:実践型プログラム:組織基盤強化の実践への資金的支援
メンターサポートを行う中で、受講生が具体的にやりたい「活動」がある場合、研修等で学んだことの実践編として取り組むための資金的支援
 - D:インターンシッププログラム
メンターサポートを行う中で、メンターが、自組織もしくは他組織にインターンに行くことによって、次世代リーダーとして大きく成長できると思われた時に、受講生に提案し、受講生が応募する。
- ・ 対象者:日本NPOセンターが「現地NPO応援基金」など、被災地で実施している事業に関係している団体より、組織の理解を得た次期リーダー層を想定し、選定した。(3県で60名)。

【実績】

- ・ 岩手県、宮城県、福島県の各県の事業実施体制を整えた。(宮城に出張所を賃借)
- ・ 対象者を選定:日本NPOセンターが「現地NPO応援基金」など、被災地で実施している事業に関係している団体より、組織の理解を得た次期リーダー層を想定し、20団体ずつをエントリーしていただいた。
- ・ A:集合研修「NPOを磨く15の力」の実施。3県で、2か所ずつ。丸1日の講座を6回実施した。
岩手県:22名、宮城県:21名、福島県:19名のメンバーおよび、集合研修は、その他のNPOの方にも呼びかけを行い268名が参加した。
- ・ B:メンターサポートプログラム
9月1日、2日にプロジェクト関係者(メンバー、メンター、事務局総勢96名)による、合宿研修を行った。
メンター(全国の支援センターのCEO 22名)が2～3名のメンバーを担当し、2013年7月末までメンタリングを行う。月に2～3回以上のコミュニケーションを行い、メンバーの組織課題の解決にむけた相談に対応した。
- ・ C:実践応援プログラム(基盤整備コース)
2013年3月までに、岩手:11件、宮城:7件、福島:4件の申請を受け付け、実施した。
- ・ D:実践応援プログラム(インターンシップコース)
2013年3月までに、岩手:2件、宮城:0件、福島:1件の申請を受け付けた。
- ・ その他:集合研修「NPOを磨く15の力」をテキストとして発行するべく、準備を進めた。

(5) 東日本大震災支援全国ネットワーク(JCN)

2011年3月に設立された本ネットワークの代表世話人を引き続き務めた(代表世話人は3名)。被災地支援の活動に取り組むNPOの連携促進や広域避難の支援についてのネットワークづくりにも取り組んだ。また、政府の関連機関との連絡調整やボランティアの促進、被災地支援のための情報提携や連携の場作りなどについても進めた。

理事・監事

理事・監事

【任期：2010年7月1日～2012年6月30日】

※所属については、2012年6月30日現在のものです。〈敬称略〉

- 代表理事 山岡 義典 (元 法政大学 現代福祉学部 教授)
- 副代表理事 早瀬 昇 (社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事)
- 副代表理事 大橋 正明 (認定特定非営利活動法人国際協力NGOセンター 理事長)
- 常務理事 萩原 なつ子(立教大学 社会学部社会学科 教授／立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 教授)
- 常務理事 田尻 佳史 (認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 事務局長)
- 理事 荒木 時雄 (東京商工会議所 地域振興部長) <※任期：2012年7月1日～>
- 理事 今田 克司 (一般財団法人CSOネットワーク 代表理事)
- 理事 内田 洋子 (認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長)
- 理事 大島 誠 (認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター 理事)
- 理事 鹿住 貴之 (認定特定非営利活動法人JUON(樹恩)NETWORK 理事・事務局長)
- 理事 勝又 英子 (公益財団法人日本国際交流センター 専務理事・事務局長)
- 理事 北村 美恵子(特定非営利活動法人北海道NPOサポートセンター 理事)
- 理事 嶋田 実名子(花王株式会社 理事・サステナビリティ推進部長兼社会貢献部長／
一般社団法人日本経済団体連合会 社会貢献担当者懇談会 座長)
- 理事 播磨 靖夫 (財団法人たんぼぼの家 理事長)
- 理事 福嶋 浩彦 (元我孫子市長)
- 理事 横田 能洋 (認定特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長)
- 理事 和田 敏明 (ルーテル学院大学大学院 総合人間学研究科・社会福祉学専攻主任教授)
- 監事 辻 哲哉 (Field-R 法律事務所)
- 監事 早坂 毅 (税理士法人早坂会計 代表社員)

理事・監事

理事・監事

【任期：2012年7月1日～2014年6月30日】

※所属については、2013年3月31日現在のものです。〈敬称略〉

- 代表理事 早瀬 昇 (社会福祉法人大阪ボランティア協会 常務理事)
- 副代表理事 大橋 正明 (認定特定非営利活動法人国際協力NGOセンター 理事長)
- 副代表理事 萩原 なつ子(立教大学 社会学部社会学科 教授／立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科 教授)
- 常務理事 田尻 佳史 (認定特定非営利活動法人日本NPOセンター 事務局長)
- 理事 荒木 時雄 (東京商工会議所 地域振興部長)
- 理事 今田 克司 (一般財団法人CSOネットワーク 代表理事)
- 理事 内田 洋子 (認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議 理事長)
- 理事 大島 誠 (認定特定非営利活動法人くびき野NPOサポートセンター 理事)
- 理事 長 有紀枝 (認定特定非営利活動法人難民を助ける会 理事長)
- 理事 鹿住 貴之 (認定特定非営利活動法人JUON(樹恩)NETWORK 理事・事務局長)
- 理事 勝又 英子 (公益財団法人日本国際交流センター 専務理事・事務局長)
- 理事 北村 美恵子(特定非営利活動法人北海道NPOサポートセンター 理事)
- 理事 嶋田 実名子(花王株式会社 コーポレートコミュニケーション部門サステナビリティ推進部長兼
社会貢献部長／一般社団法人日本経済団体連合会 社会貢献担当者懇談会 座長)
- 理事 栃本 一三郎(上智大学 総合人間科学部 学部長)
- 理事 山内 明子 (日本生活協同組合連合会 執行役員 組織推進本部 本部長)
- 理事 横田 能洋 (認定特定非営利活動法人茨城NPOセンター・commons 常務理事・事務局長)
- 監事 辻 哲哉 (Field-R 法律事務所)
- 監事 早坂 毅 (税理士法人早坂会計 代表社員)

評議員

【任期：2011年7月1日～2013年6月30日】

※所属については、2013年3月31日現在のものです。〈敬称略〉

- 安藤 雄太 (東京ボランティア・市民活動センター アドバイザー)
- 伊井野 雄二 (特定非営利活動法人赤目の里山を育てる会 理事長)
- 岩附 由香 (認定特定非営利活動法人ACE 代表)
- 卯月 盛夫 (早稲田大学 社会科学総合学術院 教授)
- 大久保 朝江 (特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる 代表理事)
- 鈴木 勝治 (公益財団法人公益法人協会 専務理事)
- 加藤 恒夫 (元 公益社団法人企業メセナ協議会 専務理事) <※任期：2012年6月30日まで>
- 加藤 種男 (公益社団法人企業メセナ協議会 代表理事・専務理事) <※任期：2012年7月1日～2013年6月30日>
- 古賀 信行 (一般社団法人日本経済団体連合会社会貢献推進委員会 委員長(野村證券株式会社 取締役会長))
- 古賀 桃子 (特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 代表)
- 後藤 麻理子 (特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会 理事・事務局長)
- 佐久間 裕章 (特定非営利活動法人自立支援センターふるさとの会 代表理事)
- 佐々木 貴子 (認定特定非営利活動法人まちぼっと 理事長)
- 佐藤 正敏 (1%(ワンパーセント)クラブ 会長(株式会社損害保険ジャパン 取締役会長))
- 島田 茂 (公益財団法人日本YMCA同盟 総主事)
- 田中 皓 (公益財団法人助成財団センター 専務理事・事務局長)
- 並河 恵美子 (認定特定非営利活動法人芸術資源開発機構 代表理事)
- 深尾 昌峰 (公益財団法人京都地域創造基金 理事長)
- 藤井 敦史 (立教大学 コミュニティ福祉学部 准教授)
- 星野 智子 (一般社団法人環境パートナーシップ会議 副代表理事)
- 宮城 治男 (特定非営利活動法人ETIC. 代表理事)